

平成27年度
優秀賞

イオン九州株式会社

会社概要

イオン九州株式会社は、福岡に本社を置き、九州各県及び山口県に店舗を展開している。鹿児島県においては、計画期間中（H23年度～H26年度）、鹿児島店、隼人国分店、始良店の3店舗で営業、従業員数は約3,200名である。全店舗がISO14001認証取得しており、平成20年4月には、鹿児島県と「かごしま環境パートナーズ協定」を締結。「エコストア」をコンセプトにした店舗設計・設備の導入や地域での植樹活動など、環境保全活動に広く取り組んでいる。

削減実績

CO2 排出量削減率 24%達成（平成22年度比）

※電力排出係数の悪化の影響に配慮し、電力排出係数を基準年度（平成22年度）に固定して実績排出量を算定し、計画期間（平成23年度～平成26年度）の平均排出量を評価した。

実施した対策

全従業員による省エネ活動の実施

バックヤードに電力使用量や目標、ISO14001の活動項目などの掲示を行い、従業員に対する環境への意識向上を図っており、各店舗、省エネ活動に積極的に取り組んでいる。

また、3ヶ月に1度省エネ委員会を開催し、対策を検討するほか、四半期毎にチェックリストを全店に配信し、店舗の取組状況を確認している。

環境配慮型の店舗造り

夜間に大量の氷をつくり、日中の空調・冷凍設備で使用することで、電力消費の平準化や、機器の省エネに貢献する氷蓄熱設備及び太陽光発電設備の導入しており、エネルギー消費量の削減に大きく貢献している。

エネルギー関連だけでなく、シラス素材ブロックを使用したヒートアイランド対策、再生材使用のタイルなどの導入及び敷地内の緑化など、様々な面で環境に配慮した店舗となっている。

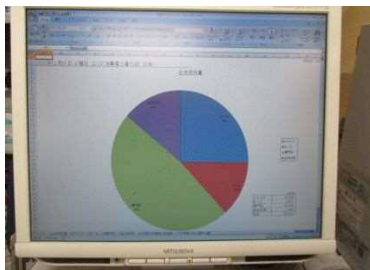
店内の省エネ設備の更新

鹿児島・隼人国分店において、売り場の照明をLEDに更新しており、2店舗合計で年間2,300千kwhのエネルギー消費量を削減した。また、冷蔵・冷凍ケースの省エネ型への更新やエコマットの取り付け、隼人国分店での空調機器の更新、鹿児島店での立体駐車場における照明のLEDの導入など、積極的に省エネ型設備の更新・導入を行っており、年間エネルギー消費量は、400千kwh以上削減された。

エネルギー管理システム（BEMS）の導入

エネルギー管理システム（BEMS）を導入し、店舗における設備毎、時間毎のエネルギー使用量の把握や省エネ対策につなげている。鹿児島店においては、平成22年度6,767kwであったデマンド値は、テナント数、床面積を増加したが現在は5,988kwに減少している。

今後は、年間の電力消費量の昨年比3%削減に向けて、取組の推進・継続をしていく予定である。



エネルギー管理システム



社内掲示による普及啓発
(写真：ISO14001 進歩管理表)



九州最大級の氷蓄熱システム